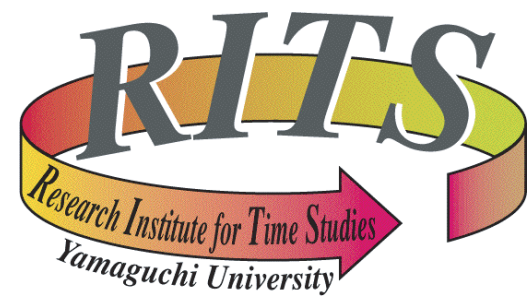


第22回

時間学セミナー



第3研究グループ・山口大学哲学研究会共催

物語あるいは人生の時間

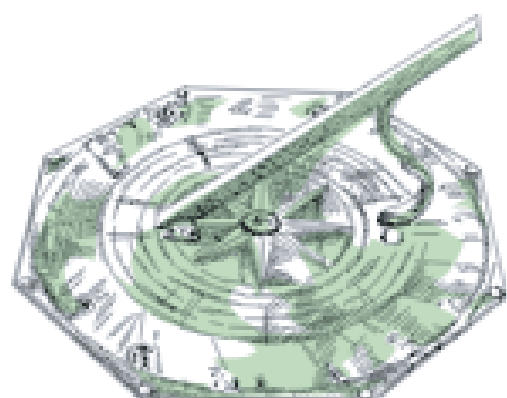
日時：平成24年2月23日（木）15時～17時

場所：人文学部小講義室

時間学研究所第3研究グループでは、多文化圏における時間表象の研究を行なっています。
今回は、文学や演劇における時間や、人生の意思決定の時間について、発表いたします。

◇ **開会の辞** 時間学研究所長 辻 正二

- (1) 「進行と遡行—『源氏物語』における時間の表象—」
◇森野 正弘（東アジア研究科）
- (2) 「時間の分岐問題について—意思決定と可能性—」
◇青山 拓央（時間学研究所）
- (3) 「幽霊と演劇—《ハムレット》における「関節の外れた時間」」
◇田中 均（人文学部）



【お問い合わせ】

青山（5977）

森野（5276）